

第 6 次益田市総合振興計画

〔前期基本計画における施策評価結果〕

目 次

横断目標	社会変化に対応できる持続可能なまち	1
基本目標Ⅰ	子育てにやさしく、誰もが健やかに暮らせるまち.....	2
基本目標Ⅱ	ふるさとを想う心にあふれた人が育つまち	4
基本目標Ⅲ	産業・観光振興による活力のあるまち	6
基本目標Ⅳ	ひと・もの・情報をつなぐネットワークが整備されたまち	8
基本目標Ⅴ	安全で快適な環境で暮らせるまち	9
基本目標Ⅵ	人と人がつながり、支え合うまち	10
基本目標Ⅶ	健全で開かれた行財政運営が行われるまち	11
前期基本計画の施策評価総括		12

令和 7 年 9 月

横断目標 社会変化に対応できる持続可能なまち

ひとづくりや地域活動等を中心とした取組は成果を挙げている。人口減少や高齢化を踏まえた地域づくり活動、先端技術等の活用のあり方など、持続可能な地域づくりの実現に向けた検討が課題となる。

〔達成度〕 目標値（R7）に対するR6実績（または実績最新年）における目標の達成度（進捗しているか）を示す。

〔推移〕 現状値（R1）に対してR6実績（または実績最新年）が上昇・下降状況（改善しているか、悪化しているか）の推移を示す。

〔達成度〕 ：目標達成率100%以上、またはR7達成見込み

：目標達成率80%~100%未満

：目標達成率80%未満

〔推移〕 ：実績値が現状値を上回る、またはR7上昇見込み（改善している）

：実績値と現状値が同じ（変化なし）

：実績値が現状値を下回る（悪化している）

—：評価なし

目標	基本施策	総合戦略	指標名	現状値 (R1)	目標値 (R7)	実績値 (R7目標達成率)					達成度	推移	基本施策（指標）に対する総括評価
						R2	R3	R4	R5	R6			
横断目標 社会変化 に対応で きる 持続可能 なまち	1_次代を担う 人材の育成・ 確保の推進	★	「益田市には魅力的な大人が多い」と答えた 新成人の割合	70.0%	80.0%	85.0% (106.2%)	78.0% (97.5%)	93.5% (116.8%)	81.0% (101.3%)	81.5% (101.9%)			○ライフキャリア教育において、多様な 生き様・価値観に触れる機会を創出。 ○地域住民との交流活動創出事業によ り、益田市で地域活動をする若者が大き く増加。 ○益田市をフィールドとした大学生の活 動等が活発化。
		★	ひとづくり・定住専用サイト閲覧数	389,600回/年	400,000回/年	794,770回/年 (198.7%)	718,274回/年 (179.6%)	595,575回/年 (148.9%)	470,000回/年 (117.5%)	489,443回/年 (122.4%)			
		★	益田市で地域活動をした県外の若者の延べ人 数と満足度	人数 269人/年	300人/年	221人/年 (73.7%)	225人/年 (75.0%)	64人/年 (21.3%)	253人/年 (84.3%)	1,238人/年 (412.7%)			
				満足度 —	80.0%	— —	88.5% (110.6%)	80% (100.0%)	82.1% (102.6%)	92.5% (115.6%)		—	
		★	益田市で一週間程度、インターンシップや体 験活動した延べ人数と満足度	人数 30人/年	30人/年	11人/年 (20.0%)	14人/年 (46.7%)	21人/年 (70.0%)	18人/年 (60.0%)	23人/年 (76.7%)			
				満足度 —	80.0%	— —	96% (120.0%)	100% (125.0%)	100% (125.0%)	100% (125.0%)		—	
	2_協働のまち づくりの推進	★	行政と市民や団体などが協働して地域の課題 解決に取り組んだ件数	50件/年	82件/年	— —	45件 (54.8%)	62件 (75.6%)	80件 (97.6%)	85件 (103.7%)			○市、地域団体、地域住民が協働して取 り組むまちづくり事業を実施しており、 事業実施主体からニーズが高い事業と なっている。 ○少子高齢化の加速等の中、地域づくり の推進体制を確保するための支援体制が 必要。
	3_先端技術を 活用した持続 可能なまちづ くりの推進	★	先端技術を活用した市内での実証実験数	4件/年	5件/年	4件/年 (80.0%)	4件/年 (80.0%)	4件/年 (80.0%)	4件/年 (80.0%)	3件/年 (60.0%)			○本市を実証フィールドとして、実証実 験を行う事業者があったが、市補助金等 への申請はなし。
		★	先端技術を活用した市内での新規事業	—	1件/累計 (R3~R7)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)		—	

基本目標Ⅰ 子育てにやさしく、誰もが健やかに暮らせるまち

子育てや保育の充実等に向けた取組は成果を挙げているが、出生数、合計特殊出生率は減少傾向にあるため、引き続き推進が必要。更なる健康づくりの推進や生活困窮者の自立支援等も求められる。

[達成度] 目標値（R7）に対するR6実績（または実績最新年）における目標の達成度（進捗しているか）を示す。
[推 移] 現状値（R1）に対してR6実績（または実績最新年）が上昇・下降状況（改善しているか、悪化しているか）の推移を示す。

[達成度]	◎：目標達成率100%以上、またはR7達成見込み	○：目標達成率80%～100%未満	△：目標達成率80%未満
[推 移]	↗：実績値が現状値を上回る、またはR7上昇見込み（改善している）	→：実績値と現状値が同じ（変化なし）	↘：実績値が現状値を下回る（悪化している） —：評価なし

目標	基本施策	総合戦略	指標名	現状値 (R1)	目標値 (R7)	実績値 (R7目標達成率)					達成度	推移	基本施策（指標）に対する総括評価
						R2	R3	R4	R5	R6			
Ⅰ 子育てに やさしく、誰もが 健やかに暮らせるまち	1_結婚・出産・子育ての支援	★	婚活支援イベント回数	2回/年	2回/年	0回 (0.0%)	0回 (0.0%)	0回 (0.0%)	2回 (100.0%)	1回 (50.0%)	△	↘	○婚活イベント開催時の集客（特に女性）が難しく、参加者が集まりにくい。 ○新規児童クラブの開設・移転・増設、保育園での放課後預かり事業や小規模多機能・放課後児童支援事業等を活用したことで、待機児童0名を実現。 ○団体により、地域を活動拠点とした体験・交流活動が実施されるなど、地域総がかりで子育てをする取り組みを推進。 ○保育において、保育園・幼稚園職員、保護者、放課後児童支援員・補助員等を対象とした研修を実施。
		★	出生数	1,597人/累計 (H27～R1)	1,520人/累計 (R3～R7)	1,581人 (104.0%)	1,494人 (98.3%)	1,414人 (93.0%)	1,305人 (85.9%)	1,233人/累計 (R2～R6) (81.1%)	○	↘	
		★	合計特殊出生率	1.81 (H25～H29)	1.96 (益田市 独自算出)	— —	— —	— —	1.76 (H30～R4) (89.8%)	— —	○	↘	
		★	産婦健康診査受診率	—	90.0%	— —	77.0% (85.5%)	98.3% (109.2%)	92.3% (102.6%)	90.6% (100.7%)	◎	—	
		★	放課後児童クラブの待機児童数	18人 (4月1日現在)	0人 (4月1日現在)	22人 (0.0%)	27人 (0.0%)	20人 (0.0%)	0人 (100.0%)	0人 (100.0%)	◎	↗	
		★	つろうて子育て協議会実施回数	391回/年	500回/年	1,537回/年 (307.4%)	1,389回/年 (227.8%)	1,561回/年 (354.8%)	1,417回/年 (283.4%)	1,403回/年 (208.6%)	◎	↗	
		★	保育士などの資質向上のための研修会における理解度	—	70.0%	— —	79.7% (113.8%)	96.0% (137.1%)	91.7% (131.0%)	86.8% (124.0%)	◎	—	
	2_保健予防・健康づくりの推進		年に1回は健康診査を受ける人の割合 (健康づくりに関するアンケート調査)	70.9% (R2)	75.0%	70.9% (94.5%)	70.9% (94.5%)	70.9% (94.5%)	70.9% (94.5%)	70.9% (94.5%)	○	→	○高齢者の健康づくりにおいては、コロナ禍で事業参加者数は減少したものの、R5,6は年間約18,000人が健康づくり活動へ参加しており、市民の健康意識を高めることができる。
		★	介護を要しない高齢者の割合	85.7%	85.7% (現状維持)	85.9% (100.2%)	85.9% (100.2%)	86.0% (100.4%)	86.1% (100.5%)	86.0% (100.4%)	◎	↗	
	3_地域の医療体制の充実		特定健康診査 受診率	51.7%	65.0%	51.5% (79.2%)	49.5% (76.2%)	51.2% (78.8%)	51.8% (79.2%)	47.9% (73.7%)	△	↗	○特定健康診査の受診率は、全国平均・県平均より高いが、国の定める目標値60%に達していない状況。
			特定保健指導 実施率	27.5%	60.0%	29.8% (49.7%)	32.2% (53.7%)	34.4% (57.3%)	34.9% (52.7%)	15.9% (26.5%)	△	↘	○特定保健指導実施率は、県内市町村実施率の平均を上回っているが、国が示す目標を下回っている状況。

〔達成度〕 目標値（R7）に対するR6実績（または実績最新年）における目標の達成度（進捗しているか）を示す。

〔推移〕 現状値（R1）に対してR6実績（または実績最新年）が上昇・下降状況（改善しているか、悪化しているか）の推移を示す。

〔達成度〕 ：目標達成率100%以上、またはR7達成見込み ：目標達成率80%～100%未満 ：目標達成率80%未満

〔推移〕 ：実績値が現状値を上回る、またはR7上昇見込み（改善している） ：実績値と現状値が同じ（変化なし） ：実績値が現状値を下回る（悪化している） —：評価なし

目標	基本施策	総合戦略	指標名	現状値 (R1)	目標値 (R7)	実績値 (R7目標達成率)					達成度	推移	基本施策（指標）に対する総括評価
						R2	R3	R4	R5	R6			
	4_地域共生社会づくりの推進・地域福祉の充実		要介護認定者におけるサービスの利用率	85.8%	90.0%	84.5% (93.9%)	84.4% (96.0%)	86.7% (96.3%)	87.8% (97.6%)	88.7% (98.6%)			○介護保険サービスの質向上や給付適正に向けた取組を推進。概ね成果があった。
		★	幸福感の高い高齢者の割合	42.1%	50.0%	— —	— —	43.9% (87.8%)	— —	— —			○各種団体において、市民のニーズに応じ身近な場所で介護予防事業を実施しており、目標どおりの成果がある。
			生活困窮者自立支援事業プラン作成率	22.5%	50.0%	23.6% (59.0%)	16.5% (32.9%)	24.8% (49.6%)	17.9% (35.8%)	11.4% (22.8%)			○生活困窮者自立に向けては、プランの制度説明を行ってもプラン作成に至らないことが多い状況。
	5_人権の尊重と男女共同参画の推進	★	審議会等への女性の参画率	29.4% (R2)	40.0%	29.2%(R3) (73.0%)	28.8% (72.0%)	29.0% (72.5%)	30.1% (75.3%)	32.1% (80.0%)			○男女の地位の平等意識や固定的役割分担意識等変化がみられるが、審議会等委員の選任においても、男性の方が多く選任されている状況。

基本目標Ⅱ ふるさとを想う心にあふれた人が育つまち

特に学校教育や教育環境、歴史文化を活かした活動・取組等について成果を挙げている。歴史・文化施設やスポーツ施設の利用は減少していることから、文化・スポーツ等に親しむための取組が必要。

[達成度] 目標値（R7）に対するR6実績（または実績最新年）における目標の達成度（進捗しているか）を示す。

[推移] 現状値（R1）に対してR6実績（または実績最新年）が上昇・下降状況（改善しているか、悪化しているか）の推移を示す。

[達成度] ◎：目標達成率100%以上、またはR7達成見込み

○：目標達成率80%～100%未満

△：目標達成率80%未満

[推移] ↗：実績値が現状値を上回る、またはR7上昇見込み（改善している）

→：実績値と現状値が同じ（変化なし）

↘：実績値が現状値を下回る（悪化している）

—：評価なし

目標	基本施策	総合戦略	指標名	現状値 (R1)	目標値 (R7)	実績値 (R7目標達成率)					達成度	推移	基本施策（指標）に対する総括評価
						R2	R3	R4	R5	R6			
Ⅱ ふるさとを想う心にあふれた人が育つまち	1_次代を担う人を育てる教育環境の充実	★	学校の学びを地域活動に活かす取組の実施地区数	10地区	20地区	7地区 (35.0%)	20地区 (100.0%)	20地区 (100.0%)	20地区 (100.0%)	20地区 (100.0%)	◎	↗	○団体により、地域を活動拠点とした体験・交流活動が実施されるなど、地域総がかりで子育てをする取り組みを推進。 ○歴史文化の発信に向けて、文化財保存活用地域計画や日本遺産を活かし、子どもや親子向けの取組、教育による歴史文化を題材とした研究授業が行われている。 ○学校施設整備はR7に完了予定。 ○ライフキャリア教育において、多様な生き様・価値観に触れる機会を創出。
		★	埼玉県方式学力テスト（個人の伸びを図るテスト）での1年間で伸びたレベル数（受検児童生徒平均）	—	3.1	初年度につき算定不能	2 (64.5%)	1.4 (45.2%)	2 (64.5%)	— —	△	—	
		★	全国学力・学習状況調査のアンケートにおける「難しいことでも失敗を恐れないで挑戦していますか」の肯定群（小規模校の平均値）	63.6%	76.0%	初年度につき算定不能	87.5% (115.1%)	70.0% (92.1%)	69.0% (90.8%)	66.6% (86.8%)	○	↗	
			全国学力・学習状況調査における児童生徒質問紙のうち、「学校が楽しい」の肯定的回答	76.9%	84.0%	感染症拡大のため未調査	76.0% (90.4%)	79.0% (94.0%)	80.0% (95.2%)	79.0% (94.0%)	○	↗	
		★	「保幼こ小連携」を図るアンケート指標	—	90.0%	67.0% (74.4%)	75.0% (83.3%)	94.0% (101.1%)	90.0% (100.0%)	88.0% (97.0%)	○	—	
		★	「益田市の歴史文化は魅力的で誇りに思う」と回答した小学生・中学生の割合	—	70.0%	— —	66.0% (94.3%)	66.0% (94.3%)	65.0% (92.9%)	83.0% (118.5%)	◎	—	
			学校施設耐震化率	80.7%	100.0%	91.7% (917%)	91.7% (91.7%)	95.7% (95.7%)	95.7% (95.7%)	98.5%(98.5%) ※R7完了予定	◎	↗	
		★	ライフキャリア教育に関わる大人の数（益田版カタリ場、新・職場体験、中間支援組織）	441人/年	1,000人/年	482人/年 (48.2%)	2,218人/年 (221.8%)	3,972人/年 (397.2%)	4,542人/年 (454.2%)	4,072人/年 (407.2%)	◎	↗	
		★	ライフキャリア教育に関わる市外の若者の数	—	3人/年	6人/年 (200.0%)	7人/年 (233.3%)	3人/年 (100.0%)	3人/年 (100.0%)	3人/年 (100.0%)	◎	—	
	2_地域・世代を越えた学習機会の創出		公民館活動の参加者（うち、高校生以下の数）	129,021人/年	142,000人/年	71,579人/年 (50.4%)	73,021人/年 (51.4%)	97,386人/年 (68.5%)	120,442人/年 (84.8%)	128,419人/年 (90.4%)	○	↘	○公民館活動の参加者数は、実績数が増加してるが、目標達成に至っていない。 ○図書館利用においては、読書環境整備、イベント実施等を実施しているが、利用者の大幅増加につながらなかった。
				(18,691人/年)	(21,000人/年)	(12,427人/年) (59.2%)	(12,620人/年) (60.1%)	(15,056人/年) (71.7%)	(18,632人/年) (88.7%)	(19,034人/年) (90.6%)	○	↗	
			図書館年間利用者数	142,106人/年	220,000人/年	120,625人/年 (54.8%)	96,496人/年 (43.9%)	98,510人/年 (44.8%)	103,372人/年 (47.0%)	107,834人/年 (49.0%)	△	↘	

〔達成度〕 目標値（R7）に対するR6実績（または実績最新年）における目標の達成度（進捗しているか）を示す。

〔推移〕 現状値（R1）に対してR6実績（または実績最新年）が上昇・下降状況（改善しているか、悪化しているか）の推移を示す。

〔達成度〕 ◎：目標達成率100%以上、またはR7達成見込み ○：目標達成率80%～100%未満 △：目標達成率80%未満
 〔推移〕 ↗：実績値が現状値を上回る、またはR7上昇見込み（改善している） →：実績値と現状値が同じ（変化なし） ↘：実績値が現状値を下回る（悪化している） —：評価なし

目標	基本施策	総合戦略	指標名	現状値 (R1)	目標値 (R7)	実績値 (R7目標達成率)					達成度	推移	基本施策（指標）に対する総括評価
						R2	R3	R4	R5	R6			
	3_歴史・文化の保存・継承・調査・活用や芸術活動の推進		歴史文化を活かした協働の取組件数	5件/年	10件/年	9件/年 (90.0%)	12件/年 (120.0%)	18件/年 (180.0%)	18件/年 (180.0%)	19件/年 (190.0%)	◎	↗	○益田市文化財保存活用地域計画や日本遺産の認定、事業実施により、協働の取組も多く行われている。 ○国史跡益田氏城館跡の整備、行事活用等も市民満足度向上につながっている。 ○感染症等により、目標未達成だが、校外学習や地域活動により増加傾向。
			文化財の保存・継承・活用に関する市民の満足度	58.0%	70.0%	34.0% (48.6%)	61.0% (87.1%)	66.6% (95.1%)	64.0% (91.4%)	65.0% (92.8%)	○	↗	
			島根県立石見美術館年間入館者数	32,194人/年	78,000人/年	29,387人/年 (42.0%)	28,716人/年 (36.9%)	24,992人/年 (32.0%)	61,717人/年 (79.1%)	54,488人/年 (69.8%)	△	↗	
	4_食と農への理解の促進		農林水産物を購入する際に「地元産」を優先する人の割合（食育に関するアンケート調査）	35.0% (H29)	40.0%	— —	— —	35.6% (89.0%)	— —	— —	○	↗	○学校給食において、食材調達や給食費の受領・管理など効率的な運営を実施。 ○給食の地産地消比率は、生産者の減少、猛暑・多雨等の影響がみられる。
			学校給食における地産地消比率	34.05% (副食ベース)	40.00% (副食ベース)	38.6% (96.5%)	41.8% (104.5%)	33.9% (84.6%)	41.5% (103.7%)	38.7% (96.8%)	○	↗	
	5_生涯スポーツ社会の実現		スポーツ施設年間利用者数	202,777人/年	223,000人/年	150,156人 (67.3%)	173,824人 (77.9%)	186,769人 (83.8%)	213,189人 (95.6%)	201,974人 (90.6%)	○	↘	○指導者講習・研修会の開催等、スポーツ振興や健康づくりに係る取組を実施。 ○スポーツ施設について大会の開催の有無や、気温の上昇、改修工事により閉鎖した施設等もあり目標は達成できず。

基本目標Ⅲ 産業・観光振興による活力のあるまち

農林水産業の推進や農産品販売額の向上などの成果はあるが、新規就農者の確保につなげていない。雇用創出や地元就職等も上向き傾向。観光の面において、コロナ禍以前の水準まで観光客数が回復していない点は課題。

[達成度] 目標値（R7）に対するR6実績（または実績最新年）における目標の達成度（進捗しているか）を示す。
[推 移] 現状値（R1）に対してR6実績（または実績最新年）が上昇・下降状況（改善しているか、悪化しているか）の推移を示す。

[達成度] ：目標達成率100%以上、またはR7達成見込み

：目標達成率80%～100%未満

：目標達成率80%未満

[推 移] ：実績値が現状値を上回る、またはR7上昇見込み（改善している）

：実績値と現状値が同じ（変化なし）

：実績値が現状値を下回る（悪化している）

—：評価なし

目標	基本施策	総合戦略	指標名	現状値 (R1)	目標値 (R7)	実績値 (R7目標達成率)					達成度	推移	基本施策（指標）に対する総括評価
						R2	R3	R4	R5	R6			
Ⅲ 産業・観光振興による活力のあるまち	1_特徴ある農林水産業の基盤強化	★	農林業研修受入れ人数	6人/年	6人/年	4人/年 (66.7%)	7人/年 (116.7%)	7人/年 (116.7%)	10人/年 (166.7%)	10人/年 (166.7%)			○農業に携わりたいという相談多数。農林業研修生を確保することができた。 ○生産性向上加算を設定したことで、スマート農業用機械の導入が進む。農地の集積率も向上。 ○農業初期投資の補助等を行ってきたが、資材費高騰や経済情勢の変動等、新規就農者にとって経営の立ち上げが厳しい状況。 ○個体群管理により鳥獣被害の拡大防止につながっている。 ○流下仔魚数が増加し、天然遡上するアユも増加。
		★	担い手 への農地集積率	28.3%	40.0%	35.1% (87.7%)	36.5% (91.2%)	37.5% (93.8%)	39.0% (97.5%)	41.2% (104.0%)			
		★	新規就農者数	20人/年	20人/年	18人/年 (90.0%)	22人/年 (110.0%)	25人/年 (125.0%)	12人/年 (60.0%)	10人/年 (50.0%)			
		★	鳥獣年間捕獲頭数	879頭/年	1,050頭/年	1,879頭/年 (179.0%)	1,468頭/年 (139.8%)	1,286頭/年 (122.5%)	933頭/年 (88.8%)	1,454頭/年 (138.5%)			
		★	アユ流下仔魚数	9.2億匹/年	15億匹/年	11.9億匹/年 (79.3%)	18.6億匹/年 (124.0%)	21.3億匹/年 (142.0%)	27.6億匹/年 (184.0%)	27.6億匹/年 (184.0%)			
	2_地域産品を活かした産業の支援		主要農産品の販売額	990,620,850 円/年	1,000,000,000 円/年	950,353,312 円/年 (95.0%)	1,025,576,887 円/年 (102.5%)	1,036,895,356 円/年 (103.7%)	1,178,639,264 円/年 (117.9%)	1,085,124,430 円/年 (108.5%)			—
	3_雇用・産業基盤の強化	★	島根県立地計画認定企業数	1社	5社/累計 (R3～R7)	0社 (0.0%)	3社 (60.0%)	4社 (80.0%)	5社 (100.0%)	7社 (140.0%)			○目標を上回る企業の新規立地のほか、地元雇用の創出にもつながった。 ○「働きやすい職場づくり」を推進するために、企業の働きかけを実施。雇用賞受賞企業の増につながっている。 ○市内事業所数は、目標より微減しているが、新規創業支援を含め新たな取組に挑戦する企業を応援することができた。 ○新規立地・既存立地企業の増設に伴う雇用を創出した。 ○ライフキャリア教育プログラムに関わる大人が固定化している。 ○地元企業への採用活動サポートによって、数年前に比べて、地元企業の人材確保に向けた取組は改善されてきた。
		★	しまねいきいき雇用賞受賞企業数	4社/累計 (H26～R1)	8社/累計 (H26～R7)	5社/累計 (62.5%)	6社/累計 (75.0%)	7社/累計 (87.5%)	8社/累計 (100.0%)	8社/累計 (100.0%)			
		★	市内事業者数	2,390者	2,365者	2,389者 (101.1%)	2,394者 (101.2%)	2,361者 (99.8%)	2,338者 (98.9%)	2,336者 (98.8%)			
		★	雇用創出数	113人/累計 (H27～R1)	150人/累計 (R3～R7)	31人/年 18人/年 (32.7%)	35人/年 22人/年 57人/累計 (38.0%)	16人/年 25人/年 98人/累計 (65.3%)	4人/年 12人/年 114人/累計 (76.0%)	15人/年 10人/年 139人/累計 (92.7%)			
		★	キャリア教育に参加した企業数	187社/年	250社/年	139社/年 (55.6%)	157社/年 (62.8%)	135社/年 (54.0%)	138社/年 (55.2%)	140社/年 (56.0%)			
		★	地元高校生の市内就職率	36.0%	45.0%	40.0% (88.9%)	35.0% (77.8%)	38.0% (84.8%)	45.0% (100.0%)	37.0% (86.0%)			

〔達成度〕 目標値（R7）に対するR6実績（または実績最新年）における目標の達成度（進捗しているか）を示す。

〔推移〕 現状値（R1）に対してR6実績（または実績最新年）が上昇・下降状況（改善しているか、悪化しているか）の推移を示す。

〔達成度〕 ：目標達成率100%以上、またはR7達成見込み

：目標達成率80%～100%未満

：目標達成率80%未満

〔推移〕 ：実績値が現状値を上回る、またはR7上昇見込み（改善している）

：実績値と現状値が同じ（変化なし）

：実績値が現状値を下回る（悪化している）

—：評価なし

目標	基本施策	総合戦略	指標名	現状値 (R1)	目標値 (R7)	実績値 (R7目標達成率)					達成度	推移	基本施策（指標）に対する総括評価
						R2	R3	R4	R5	R6			
4_新事業の創出・起業支援		★	新規創業者数	37件/年	40件/年	37件/年 (92.5%)	44件/年 (110.0%)	37件/年 (92.5%)	31件/年 (77.5%)	35件/年 (87.5%)			○補助金申請や創業のワンストップ支援等業務を推進。
		★	市補助金活用等支援事業者件数 (商品開発・販路開拓など)	—	8件/年	4件/年 (50.0%)	7件/年 (87.5%)	3件/年 (37.5%)	9件/年 (112.5%)	5件/年 (62.5%)		—	○新たな事業等に挑戦する企業の掘り起しと継続的なフォローアップが必要。
		★	自伐林家の木質バイオマス素材搬入量	292 t/年	420 t/年	496 t/年 (118.1%)	356 t/年 (84.8%)	505 t/年 (120.2%)	562 t/年 (133.8%)	501 t/年 (100.2%)			○素材搬入量の増加に伴い、林地残材の有効利用と地域通貨の交付により地域経済の活性化につながっている。
	5_戦略的な観光の推進	★	観光入込客数	875,915人/年	1,050,000人/年	565,106人/年 (53.8%)	645,179人/年 (61.4%)	646,970人/年 (61.6%)	854,072人/年 (81.3%)	787,376人/年 (75.0%)			○日本遺産認定を受け、受入整備等、普及啓発、体験コンテンツ造成、情報発信、販路拡大等、多様な取組を行ってきたが、コロナ禍以降、市内全域の来訪者数増加までには至っていない。
		★	宿泊者数	196,078人/年	225,000人/年	217,922人/年 (96.9%)	256,075人/年 (113.8%)	231,311人/年 (102.8%)	230,338人/年 (102.3%)	221,833人/年 (98.6%)			○益田版DMOの運営や取組に支援し、地域で稼ぐ力を身に付ける取組を行っていく必要がある。
		★	外国人宿泊者数	808人/年	930人/年	299人/年 (32.2%)	1,227人/年 (131.9%)	1,232人/年 (132.5%)	2,122人/年 (228.2%)	1,833人/年 (197.1%)			○歴史文化交流館を主会場とした「全国山城サミット」が開催され、多くの集客があり、来場者数は年間目標を超えた。
		★	歴史文化交流館の来場者数	—	6,500人/年	—	—	—	7,836人/年 (120.6%)	10,531人/年 (162.0%)		—	○当初計画と施設整備内容との相違により、歴史文化交流館の収益事業額は目標値と大きな乖離が生じた。
		★	歴史文化交流館の収益事業による収益額	—	8,882,000円	—	—	—	65,710円 (0.7%)	684,861円 (7.7%)		—	○関係団体との連携により、歴史文化交流館において定期的に観光体験コンテンツが創出されている。
		★	交流活動ルームで創出された観光体験コンテンツ等の数	—	6件/年	—	—	—	0件 (0.0%)	8件 (133.3%)		—	○歴史文化施設の拝観・観覧者数は減少。施設の休館などもあり厳しい状況。
		★	市内の歴史文化施設（萬福寺、匠光寺、雪舟の郷記念館）の拝観・観覧者数	13,685人/年	26,000人/年	9,047人/年 (34.8%)	8,652人/年 (33.3%)	10,710人/年 (41.2%)	12,326人/年 (47.4%)	7,466人/年 (28.7%)			○益田市のサイクリング環境や認知度向上の取組は十分にできず、民間主体でのサイクリングイベント、体験等の実施目標も到達ができていない。
				首都圏32.0%	首都圏40.0%	首都圏32.0% (80.0%)	首都圏— (—)	首都圏43.0% (107.5%)	首都圏47.9% (119.8%)	首都圏31.9% (79.8%)			
		★	魅力あるサイクリングイベント実施回数 (ファンライド、スポーツ自転車体験教室)	7回/年	12回/年	2回/年 (16.7%)	0回/年 (0.0%)	5回/年 (41.7%)	8回/年 (66.7%)	10回/年 (83.3%)			

基本目標Ⅳ ひと・もの・情報をつなぐネットワークが整備されたまち

アクセス道路や指導改良などの道路整備は成果が挙がっている。利便性を考慮した公共交通のあり方検討が必要となっているほか、防災情報の発信等における情報伝達手段の多様化などが求められる。

[達成度] 目標値（R7）に対するR6実績（または実績最新年）における目標の達成度（進捗しているか）を示す。
[推 移] 現状値（R1）に対してR6実績（または実績最新年）が上昇・下降状況（改善しているか、悪化しているか）の推移を示す。

[達成度] ：目標達成率100%以上、またはR7達成見込み

：目標達成率80%～100%未満

：目標達成率80%未満

[推 移] ：実績値が現状値を上回る、またはR7上昇見込み（改善している）

：実績値と現状値が同じ（変化なし）

：実績値が現状値を下回る（悪化している）

—：評価なし

目標	基本施策	総合戦略	指標名	現状値 (R1)	目標値 (R7)	実績値 (R7目標達成率)					達成度	推移	基本施策（指標）に対する総括評価
						R2	R3	R4	R5	R6			
Ⅳ ひと・もの・情報をつなぐネットワークが整備されたまち	1_市内外のアクセスを確保する道路網整備	★	山陰自動車道（三隅・益田道路）の整備延長	0.0km	15.2km	0 k m (0.0%)	0 k m (0.0%)	0 k m (0.0%)	0 k m (0.0%)	0 k m (0.0%) ※R7開通予定			○R7に三隅・益田道路が開通予定 ○市道改良を効率的に実施することができた。
			市道改良延長	511km	514km	512 k m (99.6%)	512 k m (99.6%)	513 k m (99.8%)	514 k m (100.0%)	514 k m (100.0%)			○市道の未改良区間において幅員が狭く、緊急時等の円滑な通行の妨げにつながる箇所・安全確保が十分でない箇所の戦略的整備が課題。
	2_持続可能な公共交通体系の整備	★	地域の公共交通の検討に取り組む地区数	9地区	15地区	9地区 (60.0%)	11地区 (73.3%)	12地区 (80.0%)	12地区 (80.0%)	12地区 (80.0%)			○過疎バス利用者は横ばい状況。（生活バスはR4事業終了）。一方で乗合タクシーは利用需要増大。バス・乗合タクシー等や接合、利便性を考慮した交通体系、料金等の見直しが必要。
			生活バス・過疎バス 利用者数	4,759人/年	4,759人/年	4,356人/年 (91.5%)	3,904人/年 (82.0%)	3,702人/年 (77.8%)	147人/年 (3.08%)	241人/年 (5.1%)			○空港利用者はコロナ禍以降、回復傾向にあるが、目標値までには至らない。
			乗合タクシー 利用者数	2,356人/年	2,356人/年	2,010人/年 (85.3%)	1,886人/年 (80.0%)	1,979人/年 (84.0%)	4,933人/年 (211.9%)	4,398人/年 (186.7%)			○空港の東京線2往復運航はR11まで継続。定着に向けて更なる利用促進が必要。
		★	萩・石見空港東京線利用者数（無償搭乗者を含む）	133,115人/年	152,000人/年	24,337人 (16.0%)	3,6172人 (23.8%)	105,451人 (69.4%)	130,447人 (85.8%)	135,694人 (89.3%)			
	3_高速情報通信基盤の整備		緊急防災放送装置設置台数の割合	87.5%	90.0%	88.0% (97.8%)	89.9% (102.7%)	90.0% (100.0%)	89.5% (99.4%)	89.1% (99.0%)			○緊急放送装置の目標値は概ね達成 ○今後は装置の維持管理のほか、別の媒体（アプリ等）の利活用を主体とした仕組みの検討が必要

基本目標Ⅴ 安全で快適な環境で暮らせるまち

各基本施策、進捗しているが、目標達成には到達していないものが多く、引き続き推進が必要。施設のバリアフリー化や公営住宅の集約、合併浄化槽への転換等の快適な都市基盤づくりが課題。

[達成度] 目標値（R7）に対するR6実績（または実績最新年）における目標の達成度（進捗しているか）を示す。
[推 移] 現状値（R1）に対してR6実績（または実績最新年）が上昇・下降状況（改善しているか、悪化しているか）の推移を示す。

[達成度] ：目標達成率100%以上、またはR7達成見込み ：目標達成率80%～100%未満 ：目標達成率80%未満
[推 移] ：実績値が現状値を上回る、またはR7上昇見込み（改善している） ：実績値と現状値が同じ（変化なし） ：実績値が現状値を下回る（悪化している） —：評価なし

目標	基本施策	総合戦略	指標名	現状値 (R1)	目標値 (R7)	実績値 (R7目標達成率)					達成度	推移	基本施策（指標）に対する総括評価
						R2	R3	R4	R5	R6			
Ⅴ 安全で快適な環境で暮らせるまち	1_魅力ある市街地形成の推進		益田川左岸地区土地区画整理事業進捗率	65.0%	70.0%	66.0% (94.3%)	66.0% (94.3%)	68.0% (97.1%)	68.0% (97.1%)	69.0% (98.6%)			○北部地区においては事業完了。コンパクトで利便性の高い市街地形成に貢献している。
			地籍調査進捗率	12.17%	18.00%	12.3% (68.4%)	12.6% (70.1%)	13.0% (72.0%)	13.8% (76.6%)	15.3% (84.8%)			○地籍調査は、計画どおり事業を実施出来ず目標をやや下回る結果となった。
	2_暮らしやすい住環境の創出		便益施設バリアフリー化率	92.0%	94.4%	92.0% (97.5%)	92.0% (97.5%)	92.0% (97.5%)	92.0% (97.5%)	92.0% (97.5%)			○便益施設のバリアフリー化は対応可能な範囲については実施済み。
			公営住宅の住戸内手すり設置	72.0%	80.0%	73.4% (91.8%)	73.5% (91.9%)	75.1% (93.9%)	75.9% (94.9%)	77.1% (96.4%)			○集約対象団地の解体整備が進んでいない等により、住戸改善戸数が目標通り進んでいない。
	3_人と地球にやさしい地域環境の形成		污水处理人口普及率	46.2%	50.7%	47.2% (93.1%)	48.2% (95.1%)	48.5% (95.7%)	52.0% (102.6%)	52.9% (102.6%)			○污水处理人口普及率は目標達成。 ○合併処理浄化槽への転換促進が課題。
			水道管路の耐震化率	10.5%	16.1%	13.1% (81.3%)	13.8% (85.8%)	14.3% (88.8%)	14.7% (91.3%)	未確定			○水道管耐震化は、全体的に遅れが生じている。
	4_豊かな自然環境の保全		森林経営計画 面積	5,513ha	6,600ha	6,968ha (105.6%)	6,354ha (96.3%)	6,848ha (103.8%)	7,044ha (106.7%)	5,688ha (86.1%)			○集約化が困難な森林が多く、経営計画策定の妨げとなっている。

基本目標Ⅵ 人と人がつながり、支え合うまち

防犯パトロールや自主防災組織の組成等、人口減少・高齢化により地域のコミュニティ構築が困難となりつつある。UI ターンによる就職者の増など、移住・定住については進捗がみられる。

[達成度] 目標値（R7）に対するR6実績（または実績最新年）における目標の達成度（進捗しているか）を示す。
[推 移] 現状値（R1）に対してR6実績（または実績最新年）が上昇・下降状況（改善しているか、悪化しているか）の推移を示す。

[達成度] ：目標達成率100%以上、またはR7達成見込み ：目標達成率80%～100%未満 ：目標達成率80%未満
[推 移] ：実績値が現状値を上回る、またはR7上昇見込み（改善している） ：実績値と現状値が同じ（変化なし） ：実績値が現状値を下回る（悪化している） —：評価なし

目標	基本施策	総合戦略	指標名	現状値 (R1)	目標値 (R7)	実績値 (R7目標達成率)					達成度	推移	基本施策（指標）に対する総括評価
						R2	R3	R4	R5	R6			
Ⅵ 人と人が つながり、支え 合うまち	1_地域の安全 対策の強化		青色防犯パトロール隊の結成数	10団体	12団体	10団体 (83.3%)	10団体 (83.3%)	10団体 (83.3%)	10団体 (83.3%)	10団体 (83.3%)		→	○地域コミュニティの高齢化や多忙な生活状況により、新たな隊員の募集や維持が難しくなっている現状がある。
	2_自助・共 助・公助が有 機的につな がった消防・ 防災体制の強 化	★	自主防災組織の組織率	42.24%	50.00%	42.2% (88.4%)	42.2% (88.4%)	43.4% (86.8%)	43.7% (87.5%)	43.9% (87.8%)		↗	○コロナ禍により住民との直接的な交流機会が減少。防災意識向上及び加入促進活動にも支障をきたし、自主防災組織の組織率上昇に繋がらなかった。
	3_持続可能な 地域づくりの 推進	★	地域自治組織設立地区数	15地区	20地区	17地区 (85.0%)	20地区 (100.0%)	20地区 (100.0%)	20地区 (100.0%)	20地区 (100.0%)		↗	○人的支援・財政支援の実施により、地区によって濃淡はあるものの、地域の魅力を活かした活動の活発化が図られた
		★	スキルアップ講座の参加者数	42人/年	130人/年	46人/年 (35.4%)	113人/年 (86.9%)	175人/年 (134.6%)	113人/年 (86.9%)	145人/年 (111.5%)		↗	○少子高齢化の加速等の中、地域づくりの推進体制を確保するための支援体制が必要
	4_移住・定住 の促進	★	「将来、益田に住みたい」と答えた新成人の割合	69.0%	80.0%	65.0% (81.3%)	72.9% (91.1%)	80.9% (101.1%)	71.6% (89.5%)	74.6% (93.3%)		↗	○コロナ禍の影響で、都市部のイベントなどに参加できない時期があり、市を知ってもらう機会が限られていた。
		★	ますだ暮らしサポーターの登録地区数	11地区	20地区	18地区 (90.0%)	18地区 (90.0%)	18地区 (90.0%)	18地区 (90.0%)	18地区 (90.0%)		↗	○一方、コロナを契機に、市に関心を持つ者も現れ、UIターン者数は増加傾向。
		★	「UIターン者サポート宣言企業」のUIターン就職者数	27人/年	30人/年	18人/年 (60.0%)	27人/年 (90.0%)	26人/年 (86.7%)	25人/年 (83.3%)	36人/年 (120.0%)		↗	○市出身学生を中心としたLINEでの情報発信を推進。登録者数は1,285名（令和7年時点）で、学生等に地元の情報を積極的に発信できている。
		★	県外からのUIターン者数	162人/年	230人/年	162人/年 (70.4%)	165人/年 (71.7%)	217人/年 (94.3%)	173人/年 (75.2%)	195人/年 (84.4%)		↗	○空き家の成約については、見学者数は多いものの、家屋の状態などの理由から成約に至らない物件も多い。
		★	空き家バンクマッチング（成約）件数	13件/年	20件/年	34件/年 (170.0%)	12件/年 (60.0%)	28件/年 (140.0%)	14件/年 (70.0%)	14件/年 (70.0%)		↗	

基本目標Ⅶ 健全で開かれた行財政運営が行われるまち

市民と市長との意見交換は参加者が減少。更なる広報・広聴機能の充実が必要。財政指標は改善し、目標を達成。公共施設の適正管理・更新等に係る負担軽減に向けて、公共施設面積の削減等は更なる推進が必要。

[達成度] 目標値（R7）に対するR6実績（または実績最新年）における目標の達成度（進捗しているか）を示す。
[推 移] 現状値（R1）に対してR6実績（または実績最新年）が上昇・下降状況（改善しているか、悪化しているか）の推移を示す。

[達成度] ：目標達成率100%以上、またはR7達成見込み ：目標達成率80%～100%未満 ：目標達成率80%未満
[推 移] ：実績値が現状値を上回る、またはR7上昇見込み（改善している） ：実績値と現状値が同じ（変化なし） ：実績値が現状値を下回る（悪化している） —：評価なし

目標	基本施策	総合戦略	指標名	現状値 (R1)	目標値 (R7)	実績値 (R7目標達成率)					達成度	推移	基本施策（指標）に対する総括評価
						R2	R3	R4	R5	R6			
Ⅶ 健全で開かれた行 財政運営が行われ るまち	1_分かりやすく開かれた行政の推進		市民と市長との意見交換会	10回/年	10回/年	6回 (60.0%)	9回 (90.0%)	11回 (110.0%)	10回 (100.0%)	5回 (50.0%)			○意見交換会は、参加者数が減少。R6から市内5ブロックでの開催に変更
	2_効率的かつ効果的で健全な行財政運営		実質公債費比率（3か年平均）	13.4%	11.0%未満	12.5% (88.0%)	11.5% (95.7%)	10.5% (104.8%)	10.1% (108.9%)	9.8% (112.2%)			○保健福祉施設の法人等への譲渡が計画通り進んでおらず目標指標である市が所有する公共施設の総延床面積の削減率の達成が難しい状況となっている。
			将来負担比率	118.7%	100.0%未満	104.8% (95.4%)	84.3% (118.6%)	73.1% (136.8%)	66.7% (149.9%)	63.3% (157.9%)			
			市が所有する公共施設の総延床面積の削減率	—	△9.43% (対H27比)	△1.67% (17.7%)	△1.67% (17.7%)	△0.4% (4.3%)	△0.7% (7.5%)	△0.8% (8.5%)		—	

前期基本計画の施策評価総括

[目標達成状況の総括]: 「(○/○)」は基本施策の指標数のうち、前頁以前に示した「達成度 (◎/○/△)」がいくつ該当するかを示す。「%」はその割合を示す。
※ 1つの指標に2つの指標数値がある場合は、2指標として扱う。例)「益田市で地域活動をした県外の若者の延べ人数と満足度」は、「延べ人数」で1指標、「満足度」で1指標の計2指標として扱う。

基本目標	基本施策	目標達成状況の総括			総括評価
		◎(達成済)	○(順調に進捗)	△(達成困難)	
横断目標 社会変化に対応できる持続可能なまち	1_次代を担う人材の育成・確保の推進	83.3%(5/6)	0.0%(0/6)	16.7%(1/6)	ひとづくりや地域活動等を中心とした取組は成果を挙げている。人口減少や高齢化を踏まえた地域づくり活動、先端技術等の活用のあり方など、持続可能な地域づくりの実現に向けた検討が課題となる。
	2_協働のまちづくりの推進	100.0%(1/1)	0.0%(0/1)	0.0%(0/1)	
	3_先端技術を活用した持続可能なまちづくりの推進	0.0%(0/2)	0.0%(0/2)	100.0%(2/2)	
Ⅰ 子育てにやさしく、誰もが健やかに暮らせるまち	1_結婚・出産・子育ての支援	57.1%(4/7)	28.6%(2/7)	14.3%(1/7)	子育てや保育の充実等に向けた取組は成果を挙げているが、出生数、合計特殊出生率は減少傾向にあるため、引き続き推進が必要。更なる健康づくりの推進や生活困窮者の自立支援等も求められる。
	2_保健予防・健康づくりの推進	50.0%(1/2)	50.0%(1/2)	0.0%(0/2)	
	3_地域の医療体制の充実	0.0%(0/2)	0.0%(0/2)	100.0%(2/2)	
	4_地域共生社会づくりの推進・地域福祉の充実	0.0%(0/3)	66.7%(2/3)	33.3%(1/3)	
	5_人権の尊重と男女共同参画の推進	0.0%(0/1)	100.0%(1/1)	0.0%(0/1)	
Ⅱ ふるさとを想う心にあふれた人が育つまち	1_次代を担う人を育てる教育環境の充実	55.6%(5/9)	33.3%(3/9)	11.1%(1/9)	特に学校教育や教育環境、歴史文化を活かした活動・取組等について成果を挙げている。歴史・文化施設やスポーツ施設の利用は減少していることから、文化・スポーツ等に親しむための取組が必要。
	2_地域・世代を越えた学習機会の創出	0.0%(0/3)	66.7%(2/3)	33.3%(1/3)	
	3_歴史・文化の保存・継承・調査・活用や芸術活動の推進	33.3%(1/3)	33.3%(1/3)	33.3%(1/3)	
	4_食と農への理解の促進	0.0%(0/2)	100.0%(2/2)	0.0%(0/2)	
	5_生涯スポーツ社会の実現	0.0%(0/1)	100.0%(1/1)	0.0%(0/1)	
Ⅲ 産業・観光振興による活力のあるまち	1_特徴ある農林水産業の基盤強化	80.0%(4/5)	0.0%(0/5)	20.0%(1/5)	農林水産業の推進や農産品販売額の向上などの成果はあるが、新規就農者の確保につながっていない。雇用創出や地元就職等も施策としては上向き傾向。観光の面において、コロナ禍以前の水準まで観光客数が回復していない点は課題。
	2_地域産品を活かした産業の支援	100.0%(1/1)	0.0%(0/1)	0.0%(0/1)	
	3_雇用・産業基盤の強化	33.3%(2/6)	50.0%(3/6)	16.7%(1/6)	
	4_新事業の創出・起業支援	33.3%(1/3)	33.3%(1/3)	33.3%(1/3)	
	5_戦略的な観光の推進	30.0%(3/10)	30.0%(3/10)	40.0%(4/10)	
Ⅳ ひと・もの・情報をつなぐネットワークが整備されたまち	1_市内外のアクセスを確保する道路網整備	100.0%(2/2)	0.0%(0/2)	0.0%(0/2)	アクセス道路や指導改良などの道路整備は成果が挙げられている。利便性を考慮した公共交通のあり方検討が必要となっているほか、防災情報の発信等における情報伝達手段の多様化などが求められる。
	2_持続可能な公共交通体系の整備	25.0%(1/4)	50.0%(2/4)	25.0%(1/4)	
	3_高速情報通信基盤の整備	0.0%(0/1)	100.0%(1/1)	0.0%(0/1)	
Ⅴ 安全で快適な環境で暮らせるまち	1_魅力ある市街地形成の推進	0.0%(2/0)	100.0%(2/2)	0.0%(0/2)	各基本施策、進捗しているが、目標達成には到達していないものが多く、引き続き推進が必要。施設のバリアフリー化や公営住宅の集約、合併浄化槽への転換等の快適な都市基盤づくりが課題。
	2_暮らしやすい住環境の創出	0.0%(2/0)	100.0%(2/2)	0.0%(0/2)	
	3_人と地球にやさしい地域環境の形成	50.0%(1/2)	50.0%(1/2)	0.0%(0/2)	
	4_豊かな自然環境の保全	0.0%(0/1)	100.0%(1/1)	0.0%(0/1)	
Ⅵ 人と人がつながり、支え合うまち	1_地域の安全対策の強化	0.0%(0/1)	100.0%(1/1)	0.0%(0/1)	防犯パトロールや自主防災組織の組成等、人口減少・高齢化により地域のコミュニティ構築が困難となりつつある。UI ターンによる就職者の増など、移住・定住については進捗がみられる。
	2_自助・共助・公助が有機的につながった消防・防災体制の強化	0.0%(0/1)	100.0%(1/1)	0.0%(0/1)	
	3_持続可能な地域づくりの推進	100.0%(2/2)	0.0%(0/2)	0.0%(0/2)	
	4_移住・定住の促進	20.0%(1/5)	60.0%(3/5)	20.0%(1/5)	
Ⅶ 健全で開かれた行財政運営が行われるまち	1_分かりやすく開かれた行政の推進	0.0%(0/1)	0.0%(0/1)	100.0%(1/1)	市民と市長との意見交換は参加者が減少。更なる広報・広聴機能の充実が必要。財政指標は改善し、目標を達成。公共施設の適正管理・更新等に係る負担軽減に向けて、公共施設面積の削減等は更なる推進が必要。
	2_効率的かつ効果的で健全な行財政運営	66.6%(2/3)	0.0%(0/3)	33.3%(1/3)	
合計		39.4%(37/94)	38.3%(36/94)	22.3%(21/94)	